

棚底地区振興会報 アイラトピカスラ

棚底地区振興会
倉岳町棚底1786-4
棚底地区
コミュニティセンター
Tel.64-3664
fax63-7544



第32回くまもと県民文化賞表彰式



受賞後、知事と一緒に記念撮影

「第32回
くまもと県民
文化賞」受賞!!

くまもと県民文化賞「本賞」は、「二定期間(10年間程度)継続して、地道な文化活動や特色ある文化活動に取り組み、芸術・文化の普及発展、文化的資源の保存継承、その他文化の振興等に功績がある」とみとめられるもので、棚底地区振興会は、棚底城跡の日頃の管理や文化財関連情報(振興会だより)などの定期的な発信、文化財をめぐるウォーキングイベントでのボランティアガイドの活動などが高く評価されての受賞となった。授賞式は、3月17日(木)に熊本県庁知事応接室で行われた。

式典では、司会者が受賞者の経歴や受賞理由を紹介した後、蒲島知事が表彰状と記念の盾(トロフィー)を授与され、私も稲津会長と並んで参加させていただいた。賞状を会長が副賞の「盾」を私が受け取ることになり、さすがに緊張で手が震えそうだった。授賞式を終え、改めて「県民文化賞」の歴史の重みを痛感した。

今回、このような権威ある賞を受賞することができたのは、偏にこれまで振興会活動に携わっていただいた歴代の会長他多くの関係者の皆さんのご尽力、ご支援の賜物と深く感謝申し上げます。これからも振興会会員一同、地域の文化振興にさらに貢献できるよう活動を図って行く所存ですので、ご協力の程よろしくお願い致します。



蒲島知事から表彰状をいただく稲津会長(写真右)



受賞後、表彰状と盾をテーブルに緊張の二人(写真左)

新年度の4月から2年間、棚底地区のリーダーとして地域と行政のパイプ役を担っていた区長さんになりました。区長さんをご紹介します。(右表のとおり)

区長さんには、地区の事業運営や諸行事開催等の外、区長会からの周知事項や高齢化による地区内の諸課題、地域住民からの相談事や要望など多岐にわたる問題解決に向けて地域の皆さんと一緒に取り組んでいただくことになりましたが、健康に気をつけてご指導ください。

新区長さんご紹介

地区	区長名
1区	駒崎隆義様
2区	緒方博徳様
3区	高田徳郎様
4区	浦本泰時様
5区	小林康郎様

矢筈岳からの絶景に疲れも吹っ飛ばす!



岩石の間をよじ登る参加者

3月20日(日)トレイルクラブ(代表稲田哲氏)主催の月例登山会に、同クラブの会員ら10名で矢筈岳に登ってきた。当日は、薄曇りで肌寒い中、午前8時45分に振興会広場をスタート。足慣らしに石垣やコグリを散策しながら諏訪神社下の海抜ゼロm地点まで歩き、そこで海に足を浸してからようやく登山開始となった。時間は既に9時25分、悠長さに戸惑った。しかし、山道を登り始めて足慣らしの意味が理解できた。特に城山から登るルートは、初心者の自分たちには、ロープがなければ滑り落ちるような急峻な箇所が多く、過酷なトレイルコースで、頻繁な休憩を余儀なくされた。12時、悪戦苦闘の末、矢筈岳を踏破。山頂からの眺めは絶景で疲れもいっぺんに吹き飛んだ。

令和元・2年度発行した調査報告書

令和元・2年度の発掘調査では、初調査と石積悉皆調査を覚えてますか？

令和元年度の発掘調査では、初めて完全な形で土師器が出土したほか、1郭を囲っている横堀の範囲を確定しました。

令和2年度の石積悉皆調査では、棚底城跡内にたくさん残っている石積の正確な位置と数、寸法を写真とともに記録しました。ちなみに、石積は全て戦国時代のものでありませんでした。

これらの成果を学術的にまとめた報告書を刊行し、コミュニティセンターや図書館、倉岳支所に寄贈しましたので、ぜひご覧ください。

(天草市文化課 宮崎)

～令和元・2年度調査報告書ができました～



刊行した調査報告書

棚底城通信70号

振興会部会員必見!

主な行事予定

- 今月の石垣散策トイレ掃除当番
- 自治環境部会 毎週 火、土曜日
 - 倉岳小学校 毎週 木曜日
- 4月 5日(火)棚底地区振興会役員会
- 4月 6日(水)～15日(金) 春の全国交通安全運動
- 4月12日(火)棚底地区振興会総会
- 4月24日(日)史跡めぐり&ウォーキング (コロナ禍のため変更になる場合あり)

今月の人口

高齢化率 50.77%

人口動静

	世帯数		人口	
	1月末	2月末	1月末	2月末
浦	277	277(0)	624	625(+1)
棚底	483	480(-3)	1,056	1,048(-8)
宮田	443	447(+4)	929	935(+6)
合計	1,203	1,204(+1)	2,609	2,608(-1)